

令和2年度  
予算案・機構定員の概要

令和元年12月

個人情報保護委員会

# I 予算案の概要

区 分	令和元年度 予 算 額	令和2年度 予 算 案	比 較 増 △ 減 額	増△減率
個人情報保護委員会 関 係 予 算	35.5 億円	41.5 億円	6.1 億円	17.1%

【2年度予算案（元年度予算額）】

1. 新たな課題に対応した個人情報保護法制の整備・運用 0.7 億円（0.7 億円）
  - ◇個人情報保護法の「いわゆる3年ごと見直し」
  - ◇個人情報の保護に関する実態調査の実施 等
2. 個人情報の取扱いに関する監視・監督の態勢の強化 0.8 億円（0.4 億円）
  - ◇セキュリティ専門機関の活用等による監視・監督の態勢の強化
  - ◇諸外国との執行協力体制の強化 等
3. 信頼性が確保されたデータ・フリー・フローの推進等 1.7 億円（1.6 億円）
  - ◇信頼性のある国際的な個人データの越境移転の枠組み構築
  - ◇個人データ保護の在り方に関する国際的な議論への参画 等
4. マイナンバー制度における安心・安全の確保 17.3 億円（12.5 億円）
  - ※うち、監視・監督システムの運用等に関する経費 16.7 億円（12.1 億円）
  - ◇A I を活用したマイナンバー監視・監督システムの高度化
  - ◇効率的・効果的なマイナンバーの監視・監督の実施 等
5. デジタル時代における個人情報リテラシーを高めるための広報・啓発 0.8 億円（0.6 億円）
  - ◇「いわゆる3年ごと見直し」による制度改正の内容の周知
  - ◇消費者・生活者、子ども、学生等に向けた戦略的広報啓発の展開 等
6. いつでも相談できる相談窓口サービスの実現 0.6 億円（0.5 億円）
  - ◇相談対応の音声テキスト化やA I を利用したチャットボットの運用 等
7. 委員会の体制強化 19.7 億円（19.1 億円）
  - ◇国際連携の強化や法の着実な執行を実現するための事務局の体制強化
  - ◇海外データ保護機関等への職員の派遣 等

## II 機構定員の概要

- ◇ 国際的な交渉力や個人情報の取扱いに係る監視・監督の体制の強化等、所要の体制整備を実施。

### 1. 機構

審議官、参事官及び企画官の設置

### 2. 定員

新規増員により必要な体制整備を実施

(元年度末定員 131 名 → 2 年度末定員 139 名)